

「幼保小連携通信」

夢に向かって挑戦する子ども

令和5年12月21日

令和5年度 第10号

保育課・学校教育課
幼保小連携担当

夢の丘小学校・光明幼稚園の幼保小連携

夢の丘小学校では、夏休みに幼児教育への理解やスタートカリキュラムについて職員研修を行いました。また、連携園の光明幼稚園の先生方を招いて、11月9日に授業参観と参観後の意見交換会を行いました。今年度の夢の丘小学校と光明幼稚園の連携の取組について紹介します。

【6月 幼保小連携研修講座】

「主体性」をテーマに協議し、カリキュラム作成シートを作成。



【8月 夏休みの職員研修】

職員全員で幼保小の架け橋プログラムの意義やねらいを共有



夢の丘小学校では、8月23日（水）に保育課指導主事と学校教育課指導主事による「幼保小連携の重要性について」の研修を、職員全員で行いました。幼児教育で大切にしている「環境を通して行う教育」や「遊びを通しての総合的な指導」「一人一人の特性に応じた指導」について理解を深めました。また、スタートカリキュラムや架け橋プログラムについても学びました。研修で深めたことを来年度のスタートカリキュラムに生かしていきます。

【11月 授業参観・意見交換会】

11月9日（木）に光明幼稚園の先生方が夢の丘小学校の1年生の授業を参観しました。

1年生の子どもたちは、国語で学んだ「くじらぐも」を、グループで音読発表しました。

互いの教育・保育を参観し、子どもの姿をもとに語り合うことは、幼保小の架け橋プログラムの大切な一歩です。

授業参観後は、1年生の担任の先生と幼稚園の園長代理、昨年度の年長クラスの担任の先生とで意見交換会が行われました。

幼稚園での子どもたちの成長の様子や、入学当初から現在に至るまでの子どもたちの成長について共有されました。

園ではひらがなの読み書きの指導でなく、言葉による伝え合いを楽しむことや遊びを通しての総合的な指導を大切にしていることについて共有され、今後の子どもたちの学びをつなげるための連携についても話し合われました。



授業参観



意見交換会

【今後の予定】

1月 光明幼稚園の保育参観（1年生の先生が参観予定）

3月 年長クラスの園児と1年生の子どもたちの交流会

それぞれ、園と学校の交流会のねらいについて共有することを確認しました。

園のねらいは？学校のねらいは？

～交流を通じた学びを深めるために～



幼保小連携推進研究会のご案内 市内小学校、園の先生方も参加できる機会として情報提供をいただきました。

詳しい情報、お申込み方法については、「林間のぞみ幼稚園」HPをご覧ください。

日時：令和6年1月13日（土）9：30～15：30

場所：林間のぞみ幼稚園

内容：保育参観、協議、講演（東京大学名誉教授 秋田喜代美先生）